



# めざせ! 南十字星

笑顔があふれ、しあわせを感じられる学校

学校便り

令和8年3月最終号

ヨハネスブルグ日本人学校

ヨハネスブルグ日本人学校の発展を心より願っております!  
次年度も、どうぞ宜しくお願いいたします。

本日、3月6日をもって、4名の教員が本校を離れることになりました。南アフリカの大地で子どもたちと共に過ごした日々を思い返すと、一人一人の笑顔と成長の軌跡が胸に迫り、言葉では尽くせない感慨に包まれます。入学した頃のあどけない表情が、仲間と学び合い、挑戦を重ねる中で次第に自信に満ちたものへと変わっていく様子を間近で見守ることができたことは、私にとって何ものにも代えがたい喜びでした。

海外で学ぶという経験は、単に場所が日本と異なるということ以上の意味も持っています。異なる文化や価値観に触れ、多様な人々と出会い、互いを理解しようと努めた時間は、子供たちの心に深く根を下ろしているはずで、自分とは違う考えに耳を傾けること、違いを認め合いながら共に生きることの大切さを体感した経験は、これから先の人生において大きな財産となるでしょう。この地で得た広い視野と柔軟な感性は、世界のどこにあって自分らしく生きるための確かな支えになると信じています。

子供たちには、ここで育んだ勇気と優しさを胸に、自分の可能性を信じて歩み続けてほしいと願っています。時には失敗や迷いに直面することもあるでしょう。しかし、その一つ一つの経験が人を成長させます。失敗を恐れず挑戦すること、仲間と支え合いながら学び続けることを忘れないでください。この学校で築いた友情や思い出が、困難な時に心を支える灯となり、未来へ踏み出す力になることを心から願っています。

修了  
おめでとう!

祝卒業



保護者の皆様、そして教職員の仲間と共に、子供たちのかけがえのない成長の時間を支えられたことに、深い感謝の念を抱いています。本校で過ごした日々は、私の生涯の宝物です。子どもたち一人一人の未来が希望と可能性に満ちて大きく広がっていくことを祈りつつ、万感の思いを込めてお別れの言葉といたします。

間もなく新たに着任いたします、石山校長を始め4名の赴任教員をどうぞ、宜しくお願いいたします。



修了式・離任式

